

平成30年度 長崎市立西浦上中学校 学力向上プラン

保護者との連携・協働

- ・見守りシート
- ・教育相談
- ・ファミリープログラム

【学校教育目標】

心豊かで心身ともにたくましく
主体的に行動できる生徒の育成

地域との連携・協働

- ・地域行事への積極的参加
- ・地域人材の活用
- ・地域への積極的な情報発信

学校

育成を目指す資質・能力

生きて働く
知識・技能

何を理解しているか
何ができるか

学びを人生や社会に生かそうとする
学びに向かう力・人間性
どのように社会・世界と関わり、
よりよい人生を送るか

未知の状況にも対応できる
思考力・判断力・表現力

理解していること
できることをどう使うか

【研究主題】

自らのよさを生かし、自他を高める生徒の育成

～「わかる授業」と「教育環境の充実」による自己肯定感や自己有用感の高まりをめざして～

ユニバーサルデザインの
視点を取り入れた授業改善

学習指導案様式の改善

新学力向上の三つの提案

「見守りシート」活用
による実態把握

教室環境の整備

1 学習規律…「西浦上中学びのルール」

- 一 学習準備は授業前、机の左上に
- 二 3分前着席、1分前黙想
- 三 あいさつは心を込めて、しっかりと！
- 四 指名されたらまず返事！
- 五 発表は大きな声ではっきりと！
- 六 大事なことはメモをとって！
- 七 聞くときは、作業をやめて、体ごと。相手の目をみて、うなずこう！

2 自主学习…「自主学习計画表」

自ら主体的に課題を選び、進んで取り組む家庭学習

3 心の教育…「特別な教科道徳を中心とした教育」

特別な教科道徳を中心とした教育活動全体で取り組む道徳性の養成

4 生活規律…「西中パーフェクトチャレンジ」

- 一 きれいにそろった下足並べ
- 二 自主学习ノートの全員提出
- 三 時間を守った給食準備完了

「わかる授業」と「教育環境の充実」による自己肯定感や自己有用感の高まりをめざして

自らのよさを生かし、自他を高める生徒の育成

各教科のアプローチ

国語科

- ・授業開始直後に学習部が慣用句やことわざのクイズを毎時間3～4問出す活動を行い、語彙を増やす。
- ・コラム欄の視写活動・要約活動を定期的な課題として出し、語彙力を増やし、読解力を高める。
- ・毎時間、ペア活動や班活動を取り入れ、言語活動の充実を図る。

社会科

- ・前時の確認テストやマスターシート、単元末テストを活用し、繰り返し学習し基礎的・基本的な知識等の定着を図る。
- ・ワークシートに表現する活動を取り入れ、授業で自分の考え等を発表する力を身につける。
- ・学習内容に応じて、現在の社会が抱える諸問題について関心を持つようにする。

数学科

- ・授業始めの5分間を利用し、すべての生徒が解ける基礎・基本的な計算などを行う時間を設け、学習意欲を高める。
- ・文字の表し方や約束事を身に付けさせ、数学的な表現を用いた理由の説明ができるようにする。理由の説明では、準備した語句から選択し、並べ替えるような問題を取り組むことをくり返し、習慣の定着を図る。

理科

- ・授業最初の小テストや前時の振り返りの機会を設け、基本的な語句や方法の定着を図る。
- ・実験の機会を増やし、結果を体感することで生きた知識を得る機会を設ける。
- ・ディベート形式の話し合いや演習に取り組みさせることで思考を深める場面、考えたことを文章で表現する機会を多く設ける。

美術科

- ・自己の主題や表現意図をもとに材料や用具などを選択し、表現活動に生かすことができるようにする。
- ・クロッキー帳を活用し、主題を生み出す過程を記録したり、発想構想の過程をまとめたりすることができるようにする。
- ・対話的な学習活動を設定し、互いのものの見方や感じ方に気づき、新たな価値を見出すことができるようにする。

音楽科

- ・生徒一人ひとりの個性や興味関心を生かした歌唱・器楽・創作のグループ活動などを取り入れ、主体的に音楽のよさや美しさを感じ取らせ表現する力を身につける。
- ・音楽のよさや美しさを味わわせる鑑賞をとおして、音楽の多様性や音楽と生活との関わりを理解する。

保健体育科

- ・個人活動・班活動の振り返りで出た疑問を生徒同士の対話的な活動から解決する学習を行うことで、コミュニケーションを取りながら、理解を深めるようにする。
- ・保健分野については、健康に関する長崎市の具体的な取組について情報提供をしながら興味や関心を持たせる。
- ・教材や教具については色分けや分別ボックスを利用し、整理整頓させ、教師も生徒も共に把握しやすいようにする。

技術・家庭科

- ・獲得した知識・技能を生かした実践的・体験的活動を行い、生活をよりよくする態度と新たな課題を発見する力を育む。
- ・小学校の内容を随時復習しながら、くり返し学習を行い、生活の自立に必要な基本的な知識・技能の定着を図る。
- ・級友や先生との対話を重視した学習を行い、新たな視野の広がりや考えの深まりを図る授業を展開する。

英語科

- ・1年生で15～20語、2年生で30語程度、3年生で50語程度の英作文を書ける力を身につける。
- ・目的、場面、状況に応じた会話でコミュニケーションができる能力を身につける。
- ・ALTや英語教員の英語の指示や説明等、必要な情報や話の概要を聞き取る力を日常的に養う。
- ・スラッシュリーディングや多読の活用で、日本語を介さずに必要な情報を読み取る力を養う。